

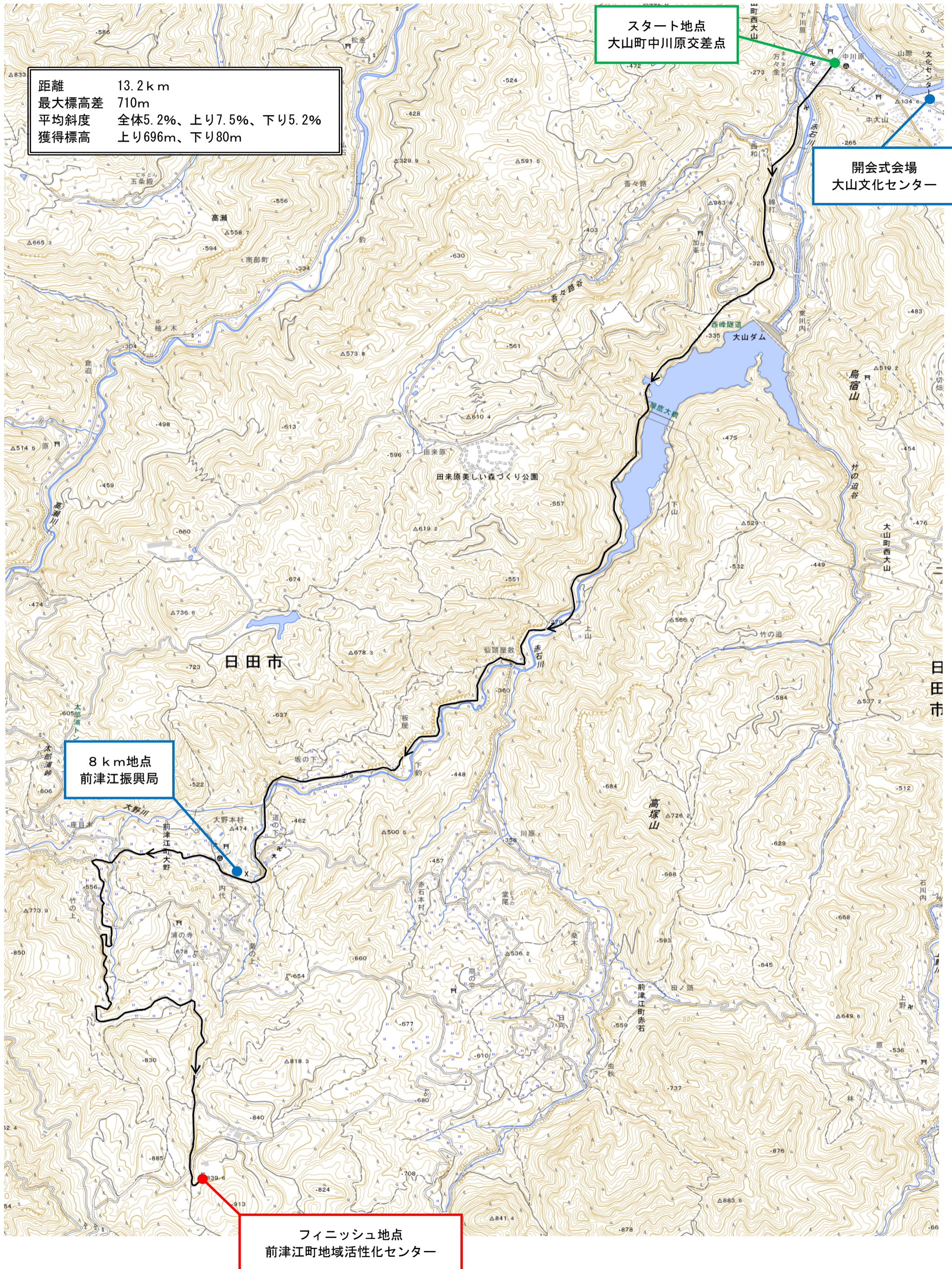
# 第11回奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース 大会ガイドブック

奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース実行委員会事務局

## 目 次

奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレースコースマップ	P 1
大会概要	P 2
駐車場について	P 3
受付・荷物預かりについて	P 4
計測タグ・ボディゼッケンの装着について	P 7
開会式・スタート地点への移動について	P 8
スタート・競技中の注意事項について	P 9
フィニッシュ・表彰について	P 11
その他の注意事項	P 13
タイムテーブル	P 14
奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース大会規定	P 15
事前検車の実施について	P 19

# 奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレースコースマップ



スタート地点  
大山町中川原交差点

開会式会場  
大山文化センター

8 km地点  
前津江振興局

フィニッシュ地点  
前津江町地域活性化センター

# 大会概要

## 【開催概要】

期日	2024年9月1日(日)
開催地	大分県日田市(大山町中川原交差点～前津江町地域活性化センター)
エントリー数	一般 368名 JBCF 58名 エリート1 15名 エリート2 14名 エリート3 23名 フェミニン 2名 マスターズ 4名
主催	奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース実行委員会
共催	日田市/日田市教育委員会/一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟
後援	大分県自転車競技連盟

## 【大会スケジュール】

8月31日(土)	大山文化センター	15:00～17:00	前日受付 ※留め置き禁止
9月1日(日)	大山文化センター	6:00	駐車場オープン
		6:00～7:30	荷物預かり開始
		6:30～7:30	受付
		8:00～8:15	開会式
		8:25～	スタート地点へ移動開始
	中川原交差点	8:35～	レーススタート(タイムテーブル参照)
	前津江町地域活性化センター	10:20～	表彰式
		11:30～	下山開始(予定)

## 【大会に関するお問い合わせ】

大会は原則として雨天決行ですが、大雨等の理由で大会を中止する場合は、前日の18時までに、大会公式サイト(<https://local-gain.com/hita-hill-climb/>)に掲示します。

<8月30日(金)までのお問い合わせ>

奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース実行委員会(日田市教育庁スポーツ振興課)

電話 0973-22-8442(直通) 8:30から17:00まで(土日祝除く)

FAX 0973-22-8270

e-mail taiiku@city.hita.lg.jp

<8月31日(土)からの問い合わせ>

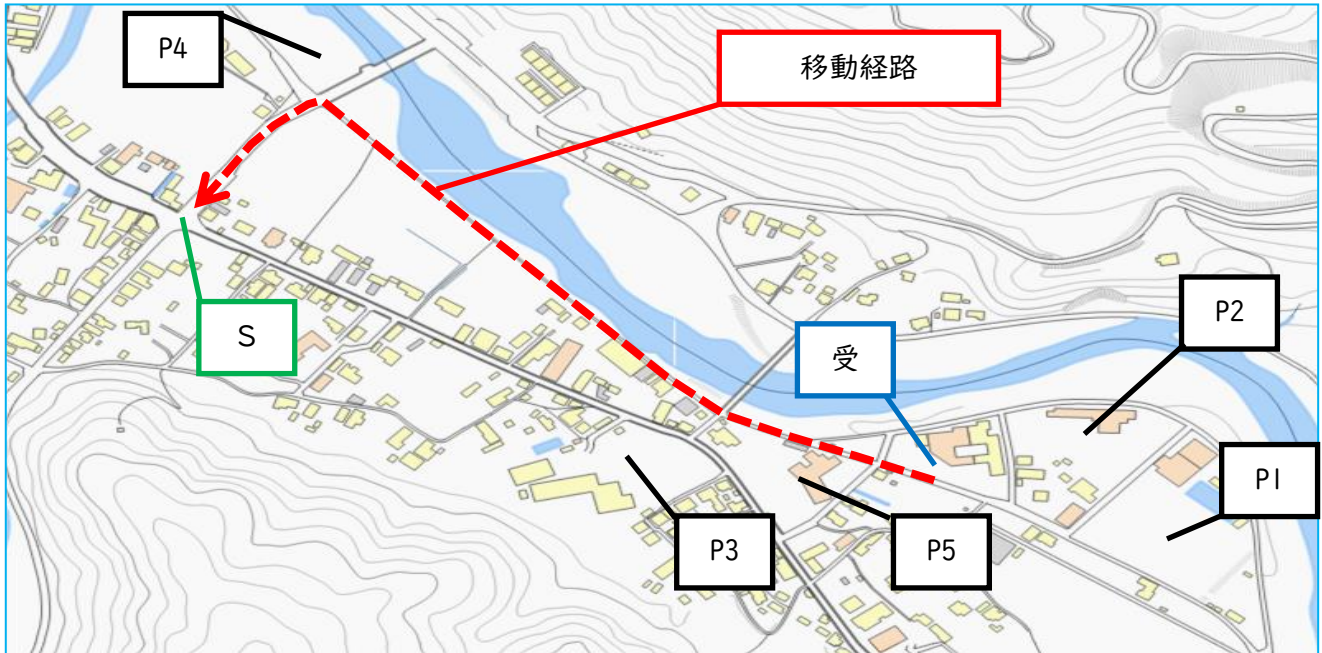
奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース実行委員会

電話 080-8366-7317

## 駐車場について

- 大会当日の駐車場は 6:00 から開場となります。開場時間前の来場はご遠慮ください。  
また係員の指示に従い駐車してください。
- 混雑緩和のため、なるべく乗り合わせでご来場ください。
- 前日からの駐車場の場所取り、駐車場内でのキャンプ（宿泊）はできません。
- 指定の駐車場以外への駐車はご遠慮ください。

### 【駐車場案内図】



### 【駐車場・トイレ設置箇所】

受	受付会場	大山文化センター		トイレ有
P 1	第 1 駐車場	大山小中学校グラウンド	150 台	トイレ有
P 2	第 2 駐車場	大山総合福祉センター駐車場	50 台	トイレ無
P 3	第 3 駐車場	大山振興局駐車場(旧大山小学校グラウンド)	120 台	トイレ無
P 4	第 4 駐車場	老松河川広場	30 台	トイレ無
P 5	第 5 駐車場	旧大山振興局跡地(一部マルシェで利用)	50 台	トイレ無
S	スタート地点	中川原交差点		トイレ無

※雨天時は、P 2 から駐車いただきますようお願いいたします

※トイレは、大山文化センター及び大山公民館内にあります。

## 受付・荷物預かりについて

### 【受付場所・時間】

受付場所 大山文化センター（日田市大山町西大山3598-1）

受付時間 前日(8/31)：15:00～17:00

当日(9/1)：6:30～7:30

配布物 ボディゼッケン2枚（安全ピン8つ）、計測タグ、大会プログラム、荷袋（ラベル貼付）、記念品

#### <受付時の諸注意>

○受付の際は、事務局よりお送りしたハガキ（ゼッケン番号記載のラベル）を提示願います。

○検車証明書の提出願います。

○受付は代表者が一括または代理人（ご家族や友人）の方でも結構ですが、ゼッケン番号を必ず係員に申し付けください。

○ハガキを忘れた場合には、係員に申し付けください。

### 【荷物預かり】

荷物預所 大山文化センター

受付時間 6:00～7:30

#### <荷物預での諸注意>

○受付時に、荷袋をお渡ししますので、フィニッシュ地点に搬入したい荷物を荷袋に入れ、ゼッケン番号をスタッフにお伝えください。お預かりした荷袋にゼッケン番号を記載したラベルを貼り付けて管理します。

○ホイールに関しても同場所にてお預かり及び返却いたします。

○荷物、ホイールの預車の出発時間は7:45となります。

○荷物の紛失等については補償いたしかねますので、ご了承ください。

### 【出走サインについて】

場 所 大山文化センター

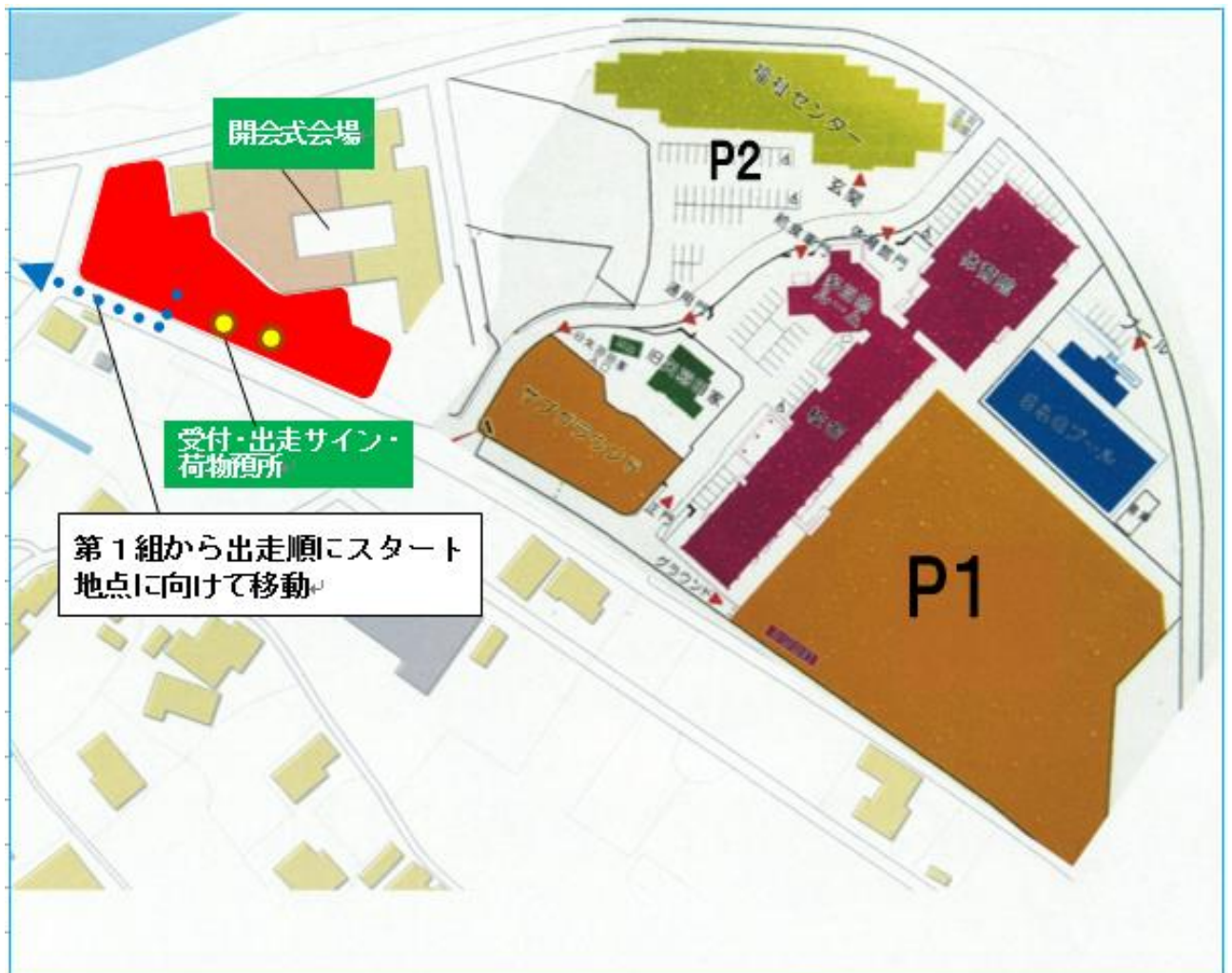
時 間 7:00～8:00

○受付、荷物預を済ませ、出走の準備が整いましたら、出走サインの記入を行ってください。

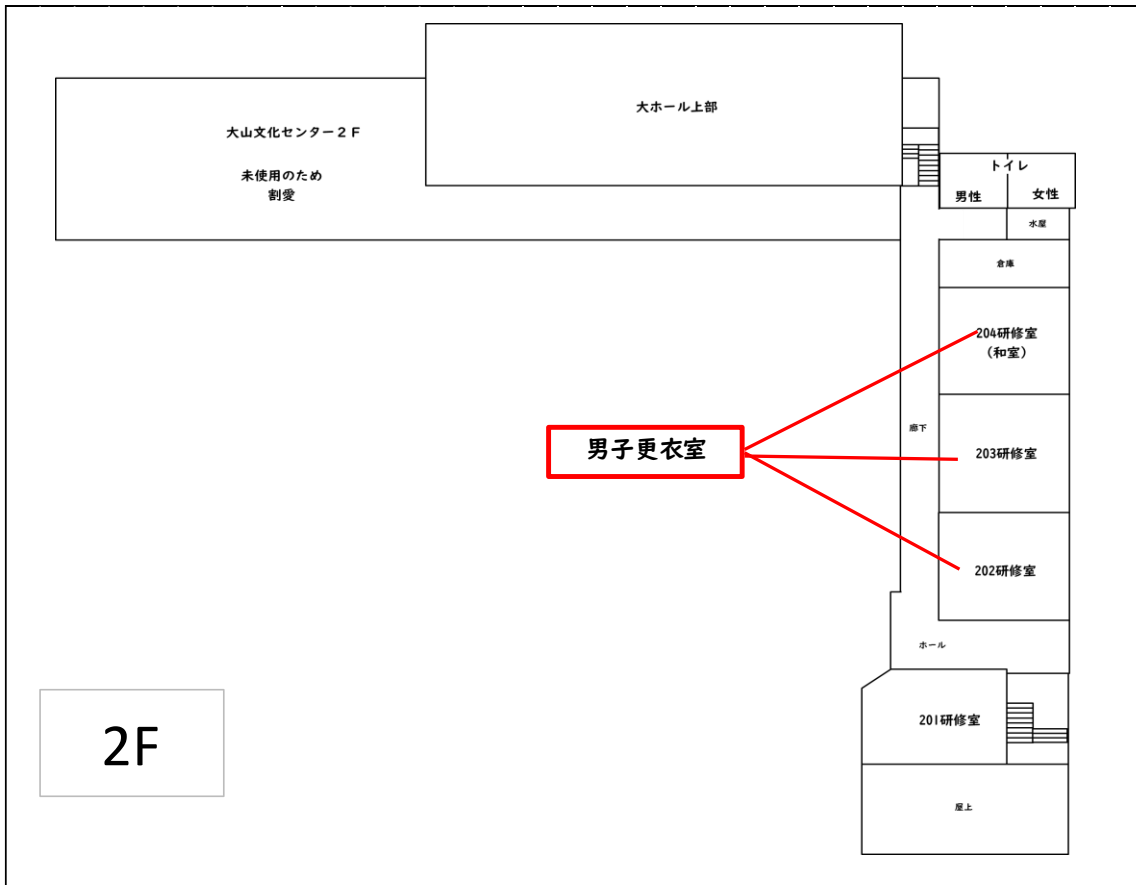
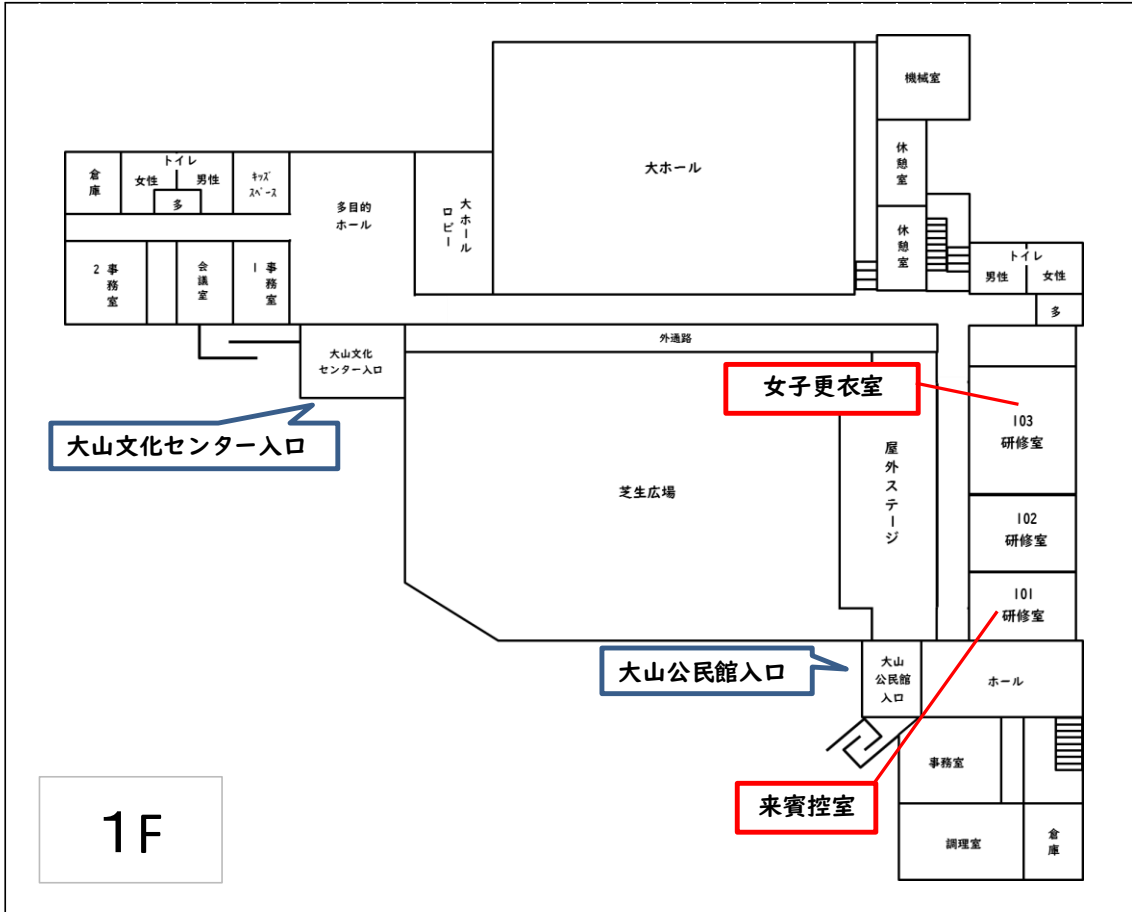
○また、受付の際に同時に出走サインすることもできます。

※受付をしても、出走サインを行っていない場合は、出走できない場合がありますので、ご注意ください。

【受付・開会式・周辺案内図】



【大山文化センター・大山公民館案内図】





## 計測タグ・ボディゼッケンの装着について

### 【計測タグの装着について】

- 前ハブの中心から 15cm の位置のフォークの左右いずれかの位置に取り付けてください。
- 正しく装着しないと記録が計測できませんので、ご注意ください。(下図①)
- ※競技終了後は、各自で取り外してフィニッシュ地点にて返却ください。
- ※紛失または返却されなかった場合には 5,000 円 を請求させていただきます。

### 【計測について】

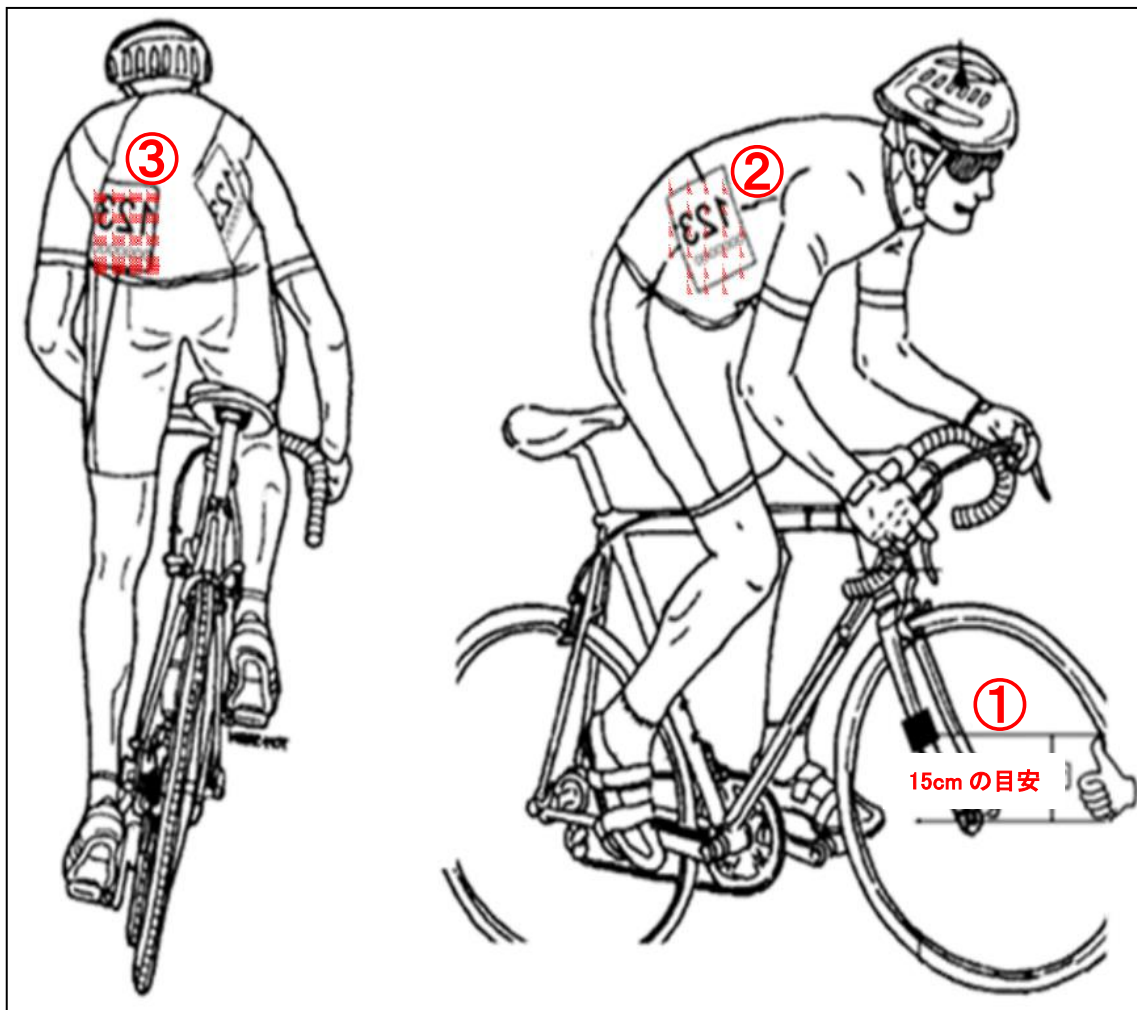
- 計測はセンサーで行います。
- スタート・フィニッシュ地点の計測ラインを通過しないと記録が計測されませんので、ご注意ください。

### 【ボディゼッケンの装着について】

- ウェアの右の脇腹付近(下図②)、左の腰付近(下図③)にゼッケンの上下部(4角)を安全ピンでとめてください。
- 大会終了後は自己責任で破棄してください。

### 【その他の注意事項】

- ヘルメットを必ず着用してください。
- ボディゼッケンはカットしたり折り曲げたり変形させないでください。



## 開会式・スタート地点への移動について

### 【開会式について】

場 所 大山文化センター芝生広場

時 間 8:00~8:15

○受付、出走準備（ゼッケン、計測タグ装着）、出走サインを済ませ、会場にお集まりください。

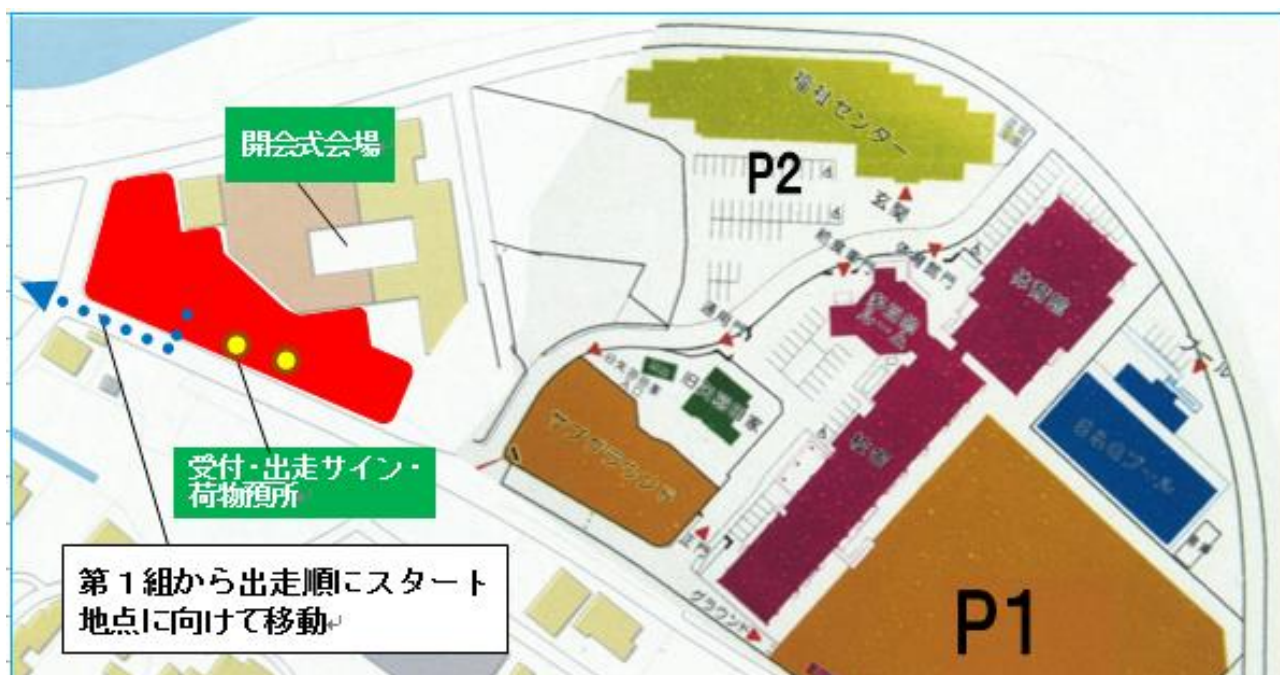
### 【スタート地点への移動について】

○開会式終了後、スタート順のグループごとに分かれてスタート地点へ移動します。

なお、複数のカテゴリが同時に集合となりますので、係員の指示に従い、カテゴリごとに分かれて待機してください。

○スタート地点へは一般道を利用することになります。バイク審判員が誘導しますので、必ず審判員の指示に従って移動してください。

○移動中の追い越しや割り込み等、悪質な行為をした競技者はペナルティーの対象となります。



## スタート・競技中の注意事項について

### 【スタート時間】

組	移動開始	スタート時間	カテゴリ
第1組	8:25	8:35	一般男子G ・ 一般男子H
第2組	8:30	8:40	一般男子E ・ 一般男子F ・ 一般フェミニン
第3組	8:35	8:45	一般男子A ・ 一般男子B ・ 一般男子C ・ 一般男子D ・ 一般男子 e-bike
第4組	8:45	8:55	JBCFエリート2      JBCFエリート3 JBCFフェミニン      JBCFマスターズ
第5組	8:50	9:00	JBCFエリート1

### 【スタートについて】

○スタート地点は大山町中川原交差点

○記録計測方法は「ネットタイム」方式とします。

○エントリーしたカテゴリでのスタートに遅れた選手は、別のカテゴリの最終組でスタートすることはできますが、その場合はオープン参加となり、表彰対象とはなりません。

### 【スタート位置図】



### 【競技中の注意事項について】

- 競技中は主催者の指示に従い、安全に競技に参加してください。
- コースを走行する際は、安全のため左側走行を厳守してください。下山時も同様とします。
- 前方の選手を追い抜く場合には、原則、右側から追い抜いてください。また、追い抜く際には、後方から声をかけていただくことが更なる安全につながります。
- 斜行走行、蛇行走行、手放走行等の危険な走行を行わないでください。
- 競技中の事故による負傷などについての応急処置は主催者で行いますが、その後の処置につきましては参加者のご負担となります。（健康保険証をご持参ください）
- 先導車を追い越すことや収容車より遅く走行することはできません。

### <失格について>

- 主催者が危険と判断した参加者は失格とします。
- 競技中に、審判が競技継続に支障があると判断した場合(過度なふらつき・明らかな体調不良等)は失格とします。

## フィニッシュ・表彰について

### 【フィニッシュについて】

#### <フィニッシュライン>

- フィニッシュラインは13.2km地点の前津江町地域活性化センター駐車場に設置します。
- 計測タグでタイム計測を行いますので、必ずグリーンのマットの上を通過してください。

#### <計測タグの回収について>

- 競技終了後、各自で取り外して返却ください。
- 計測タグ回収所には取り外し用のニッパーを用意していますので、順番にご利用ください。

#### <競技結果について>

- 競技結果については、フィニッシュ地点にて速報で上位入賞記録を発表します。
- 掲示後10分を経過して異議申し出がない場合、この記録を正式結果とします。
- 最終の記録については、最終走者フィニッシュ後、棄権者記録等の確定後、掲示します。

#### <荷物の受け渡しについて>

- 前津江町地域活性化センターの荷物受取所にて、預けた荷物をお受け取りください。
- フィニッシュ地点での荷物預かりは11:00までとします。また、荷物を預けた場合は、選手下山後のお渡しとなります。

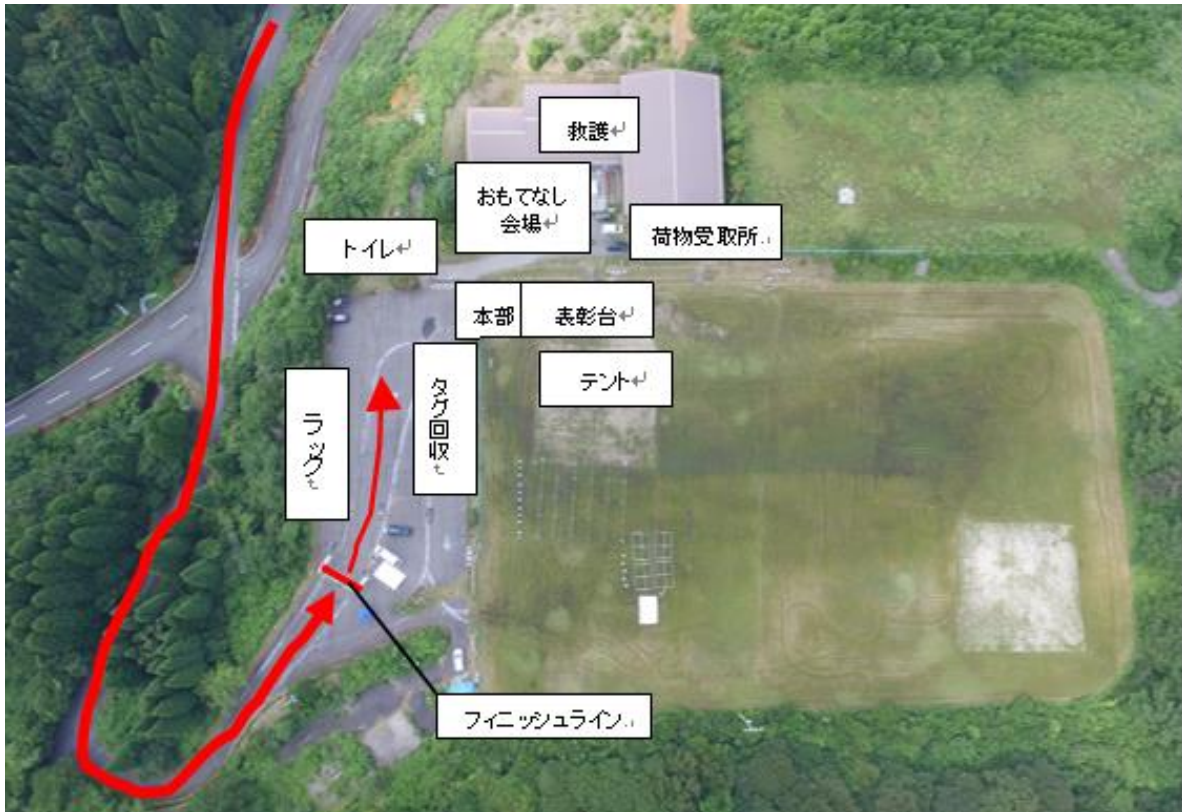
#### <軽食について>

- 前津江町地域活性化センターにて、軽食をご用意しています。また、旧大山振興局跡地でマルシェも開催しますので、ぜひお立ち寄りください。

### 【表彰について】

- 表彰者は各カテゴリ1位から6位までとなります。(参加人数によって、1位もしくは3位まで) 表彰は全て前津江町地域活性化センターにて、結果が出次第順次行います。
- 表彰対象者は必ず場内アナウンスまたはリザルト等を確認して、表彰台周辺にて待機してください。

## 【前津江町地域活性化センター図】



※天気等により配置が変更する可能性があります。

## 【下山について】

下山は4回に分け、予定時間は次のとおりです。

第1次：11:30、第2次：11:40、第3次：11:50、第4次：12:00

○係員の指示があるまでは、前津江町地域活性化センター内にて待機してください。

○下山開始時間になりましたら、係員が誘導を行いますので指示に従って下山してください。

※開始時間につきましては、競技進行状況により前後する場合があります。

変更等はアナウンスにて案内させていただきますので、ご注意ください。

○先導車（オートバイ）を先頭に、一列縦隊で左側車線をゆっくり下山します。途中、先導車の追い越し、並列走行や前の人を抜くのは危険ですので絶対にしないでください。

## その他の注意事項

### 【試走について】

- 大会当日以外は、交通規制を実施していません。事前練習は自己責任の下、事故等に十分注意してください。
- 大会当日のウォーミングアップは、ローラー台をご利用いただくか、P1周辺で行ってください。国道やコースでの試走は厳禁です。国道やコースで試走している方を発見した場合、失格等の厳しい罰則を適用します。

### 【保険について】

参加者を対象とした傷害保険に加入いたしておりますが、この傷害保険以上の補償には応じかねますので、不足される方はご本人様にて別途ご対応いただきますようお願いいたします。

### 【その他】

- コース内への立ち入りによる観戦は安全管理上の理由により禁止いたしますので、ご了承ください。
- コース内には、立哨員を配置していますので、事故等が発生した場合は、近くの立哨員に知らせ、指示に従ってください。
- 途中でリタイヤする場合は、道路左側にて待機して、最後尾の収容車にご乗車ください。
- 「検車証明書」に則り、各自で自転車のコンディションを整えて、ご参加下さい。なお、整備不良の自転車で参加することはできません。
- 「ピストタイプ（固定ギア）の自転車は、たとえブレーキが装着されていても参加することはできません。万が一、事故が発生した場合、保険適用外となる可能性がございます。
- 参加者には、競技中以外もヘルメットとグローブの着用を強く推奨しています。
- コース上のトンネルが暗いためライトの装着を推奨します。もしくは、トンネル内での無理な追い抜きは禁じます。
- ヘルメット、グローブ、ライトは主催者側での貸し出しはございません。
- 整備不良車やレース後のトラブル等には対応いたしません。
- 競技結果につきましては、フィニッシュ地点にて掲示するほか、  
日田市ホームページ (<http://www.city.hita.oita.jp/>) 及び、  
大会公式サイト (<https://local-gain.com/hita-hill-climb/>) に後日公開します。
- ゴミについては、各自でお持ち帰りください。

## タイムテーブル

駐車場 開門	受付	出走 サイン	開会式	カテゴリ	ゼッケン 番号	人数	合計	スタート順	スタート地点 への移動時間	スタート 時間
6:00	6:30～ 7:30	7:00～ 8:00	8:00～ 8:15	一般男子G	1701～1809	109	152	1 青	8:25	8:35
				一般男子H	1901～1943	43				
				一般男子E	2501～2543	43	108	2 赤	8:30	8:40
				一般男子F	2601～2649	49				
				一般フェミニン	2901～2916	16				
				一般男子A	3101～3124	24	108	3 緑	8:35	8:45
				一般男子B	3201～3226	26				
				一般男子C	3301～3323	23				
				一般男子D	3401～3433	33				
				一般男子e-bike	e-001～e-002	2				
				J B C F E 2	201～214	14	43	4	8:45	8:55
				J B C F E 3	301～323	23				
				J B C F F	401～402	2				
				J B C F M	501～504	4				
				J B C F E I	101～115	15				
						15	5	8:50	9:00	

関門打ち切り時間（8 k m地点） ……10:00

ゴール打ち切り時間（13.2 k m地点） ……11:00



# 奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース大会規定

## (総則)

第1条 本規定は、奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレースに適用する。

- 2 本規定の範囲内で発生した事由に関しては、主催者の責任において最大限の努力により事態の收拾を図るものとする。
- 3 本規定に反する行為及び常識の範囲内を著しく逸脱する行為がなされた場合、主催者は一切責任を負わない。

## (大会運営)

第2条 本大会の運営は、主催者および大会実行委員会の規定に基づき行われる。

- 2 競技運営については、主催者並びに大会実行委員会が適当と認めた関係者により構成された審判団にて行われる。
- 3 本大会はJCF（日本自転車競技連盟）競技規則並びに本大会特別規則に準じて実施する。

## (競技種目)

第3条 ロードカテゴリー（MTBカテゴリーは特段に設けないが競技上ロードと同一とする）定められた所定の登り舗装路を走行し、各カテゴリーにおいてタイムを競う。

- 2 記録計測方法は「ネットタイム」方式とする。

## (競技者規定)

第4条 本大会の全ての競技について参加する選手は、競技者として本大会に事前に登録しなければならない。

- 2 本大会に参加する全ての競技者は、本大会規定を熟読し了承したうえで出走しなければならない。
- 3 本大会の競技には、中学生以上の健康な男女が参加できる。
- 4 18歳未満（大会当日）の競技者は競技参加申込み時および大会当日に保護者による同意を必要とする。
- 5 中学生の競技者は、必ず保護者と同伴で選手受付を行うこと。
- 6 競技者は次の事項を守らなければならない。
  - ① 競技規則、運営、管理上の規則
  - ② スポーツマンシップに則った行動及び言動
  - ③ 公正・安全
- 7 正式に参加申込みを済ませた競技者のみが競技用のコースを走行できる。
- 8 競技者は、常に自己の健康及び行動を管理し、競技に際しても規則に従い、細心の注意を払い、その行動に対して責任を負う。
- 9 競技者は、競技中はもとより、大会開催中の事故等について一切の責任を負わなければならない。
- 10 各レースとも定められた集合場所、時間に集まること。スタート地点までの誘導に際しては必ず係員の指示に従うこと。

(発走規定)

第5条 全ての競技においては自力発走となる。また、本大会は、マスドレースのタイム順によるものとする。

- 2 スタートは、複数カテゴリを1グループとして規定の間隔でスタートする。スタート地点の係員の指示に必ず従うこと。係員の指示に従わず、移動途中の追い越しや割り込み等、悪質な行為をした競技者においては最終組のスタートとする。
- 3 原則として、フライングとみなされた競技者は、ペナルティーの対象となる。
- 4 スタートは、スタート・ジャッジによるカウントダウンにより、スターターピストルにて行う。
- 5 エントリーしたカテゴリでのスタート時間に遅れた場合は、最終組でスタートする。その場合は、オープン参加となり、表彰対象としない。

(装備規定)

第6条 装備基準については以下に定めるものとする。ただし、競技委員長、審判長、競技役員が危険性のあるものと認めたものについては、これの使用を一切認めない。

- 2 全ての競技者は、ヘルメットおよびグローブを着用することを義務づける。なお、カスクヘルメットやタイムトライアル用（エアロ）ヘルメットは安全面から禁止とする。
- 3 ヘルメットはハードシェルタイプのもので（財）日本自転車競技連盟の規定によるもの、もしくは同等のものとする。また、ヘルメットには突起物（バイザー、ミラー、ライト、小型カメラ等）の装着を禁止する。（動画撮影用小型カメラについては、車両への装着も禁止）
- 4 上衣は袖付きを推奨する。パンツは長いものでも良いが、安全を考慮し、ペダルやクランク、チェーンに裾が巻き込まれないようにバンドする。
- 5 シューズはつま先、かかとがカバーされているものとする。なお、靴下の着用を推奨する。
- 6 アイ・プロテクター（保護眼鏡）は丈夫で透明度の高いものを推奨する。
- 7 競技者はタイヤ、工具等を携行することができるが、ガラス容器、その他の危険性のあるものを携行することはできない。
- 8 競技中のフレーム交換は許されない。
- 9 第三者からの補給は出来ない。自身で携行すること。
- 10 以下の装備を携行することを推奨する。
  - ① 少なくとも 240cc の水
  - ② インフレーター（空気入れ）またはそれに値するもの
  - ③ 交換用チューブ、パンク修理用具
  - ④ 工具類
  - ⑤ 最低限の応急用品

(車両規定)

第6条 ロードレーサーはフリーホイール式で前後ブレーキ（ディスクブレーキ可）を装着した車輪径26インチ以上の車輛（クロスバイクはロードレーサーとする。）

- 2 MTBにおいてはフリーホイール式で前後ブレーキを装着したタイヤ幅1.5インチ（38mm）以上のフラットハンドルの車輛。なお、タイヤ外側の形状については、問わないとする。（スリックタイヤなど）

- 3 競技で使用する自転車は、競技上危険となるドロヨケ、キャリア、スタンド等の付属部品は取り外し、危険な突起物のないようにしなければならない。
- 4 サイクルメーター、ディスクホイール、テンションディスクホイールの使用は認める。
- 5 全てのクラスに於いて、ピストバイクはフリー式で前後ブレーキが付いているタイプのみ出走を認める。なお、使用により発生した事故等について主催者は責任を負わない。
- 6 e-bike以外のカテゴリでは電動アシスト自転車、軽快車、実用車での参加は禁止とする。
- 7 自転車は事前に検車を行い、検車証明書を提出すること。なお、出走前に整備不良の自転車・規則違反の部品使用、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティーの対象となる。
- 8 小径車（ミニベロ、ハンドサイクル、リカンベント）は禁止とする。

#### （e-bike特別規定）

第7条 日本の道路交通法に基づいた形式認定を受けた電動アシストスポーツサイクルでドロップハンドルのみ。

- 2 家庭用（ママチャリタイプ等）の電動アシスト自転車は、不可とする。
- 3 スタンド・泥除、キャリア、カゴ等の危険なパーツは取り外す。

#### （判定規定）

第8条 順位の判定は、タイム順による。

- 2 自転車を押す等によりフィニッシュした者も同様とする。
- 3 機械的故障、落車等に関わらず勝敗は決定される。
- 4 競技を完走しなかった場合、途中で棄権・失格した場合には、順位を獲得できない。
- 5 代理出走（替玉出走）、その他不正が認められた場合は失格となり、それが順位の確定した後であっても、競技結果から除外される。
- 6 その他の事項に関しては、審議委員、審判員の協議により指示する。

#### （走行規定）

第9条 コースを走行する場合は、安全のため左側通行を厳守すること。下山の時も同様とする。

- 2 他の競技者を横圧、手や足で押す、引く等、他の競技者の進路を妨害してはならない。
- 3 幅の狭いコースにおいて他の競技者を追い抜く場合には、相手の競技者に対して声を掛けること。また、安全を確保するために相手の選手はその際に自分の進路を変更しないこと。
- 4 コース上において急停止、逆走することはできない。やむを得ない場合は、速やかにコースから離れなければならない。
- 5 いかなる理由においても誤走についての異議は認めない。
- 6 競技中のメカトラブルについては自分自身の携行している物で器材交換することが出来る。
- 7 補給所を設けないので、ドリンク等を携行することを推奨する。
- 8 競技者として不適当な行為を行った者は、競技から除外もしくはペナルティーを与える。
- 9 状況により、バイクを押す、担ぐなども許可されるが、他の競技者の安全に配慮しなければならない。
- 10 競技中や下山時のカメラやビデオ撮影、携帯電話の使用は安全のため禁止とする。
- 11 競技中や下山中にイヤホン等で音楽を聴きながら走行することは安全のため禁止とする。

- 12 最終カテゴリがスタートし一定時間経過後、スタート地点から回収車両にてコースをクリアして行く。従って、途中棄権者、体調不良者等については、その場にて待機し、回収車両に乗車すること。
- 13 8km地点において、競技運営上必要と判断された選手は競走中止を通告される。

(救護・保険規定)

- 第10条 競技中の病気、傷害等に対しては応急処置を取るが、それ以後に関しては全て競技者自身の責任において処理すること。
- 2 医療の治療費などに関しては、初診料より全て本人の負担となるため、必ず健康保険証を携帯すること。
  - 3 持病(心臓病等)がある競技者は、事前に申し出ること。なお、ゼッケンの裏に持病を記載すること。
  - 4 競技参加者全員を対象に、以下の傷害保険に加入する。
    - ① 死亡・後遺障害最高 340万円
    - ② 入院日額 3,000円
    - ③ 通院日額 1,000円
  - 5 この保険内容で不十分な場合は、各自で任意保険に加入することを推奨する。
  - 6 大会当日、体調の悪い競技者は無理をせず参加を控えること。

(表彰規定)

- 第11条 各カテゴリの1位～6位(参加人数によっては1位もしくは3位まで)に賞状、1位～3位に副賞を贈る。
- 2 競技参加全員に参加賞を贈る。
  - 3 入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。

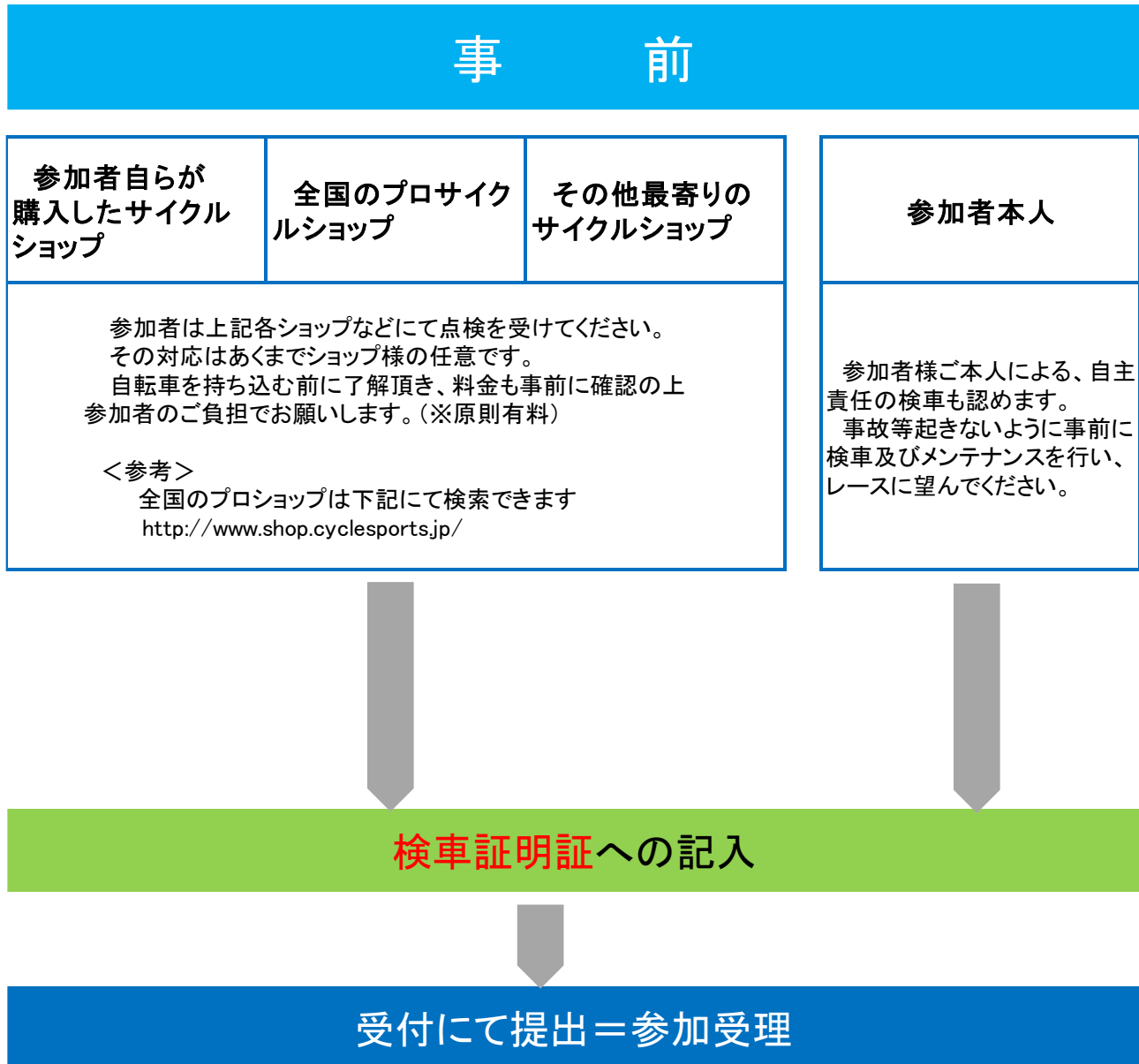
(その他)

- 第12条 本大会の変更事項および必要事項については、当日、掲示板及び会場アナウンスにより指示する。
- 2 大会役員及びオフィシャルの指示には、絶対に従うこと。
  - 3 車は駐車場誘導員の指示に従って詰めて駐車すること。余分なスペースや知人のための場所を取ったりしないこと。
  - 4 大会開催中、参加者自身の所持品および用具は、各自の責任において管理すること。
  - 5 レーススケジュールは変更することがある。

## 事前検車の実施について(お願い)

メカニクトラブルによる事故等の、出来る限りの防止を目的とし、より安全な自転車競技を目指してまいります。

下記、フローチャートに基づき、安全な競技参加をお願い致します。



**受付にて検車証明書と引き換えにゼッケン等をお渡しさせていただきます。**

当日の記入も可能ですが、当日受付は大変混み合いますので、是非、事前の検車のご対応をお願い致します。